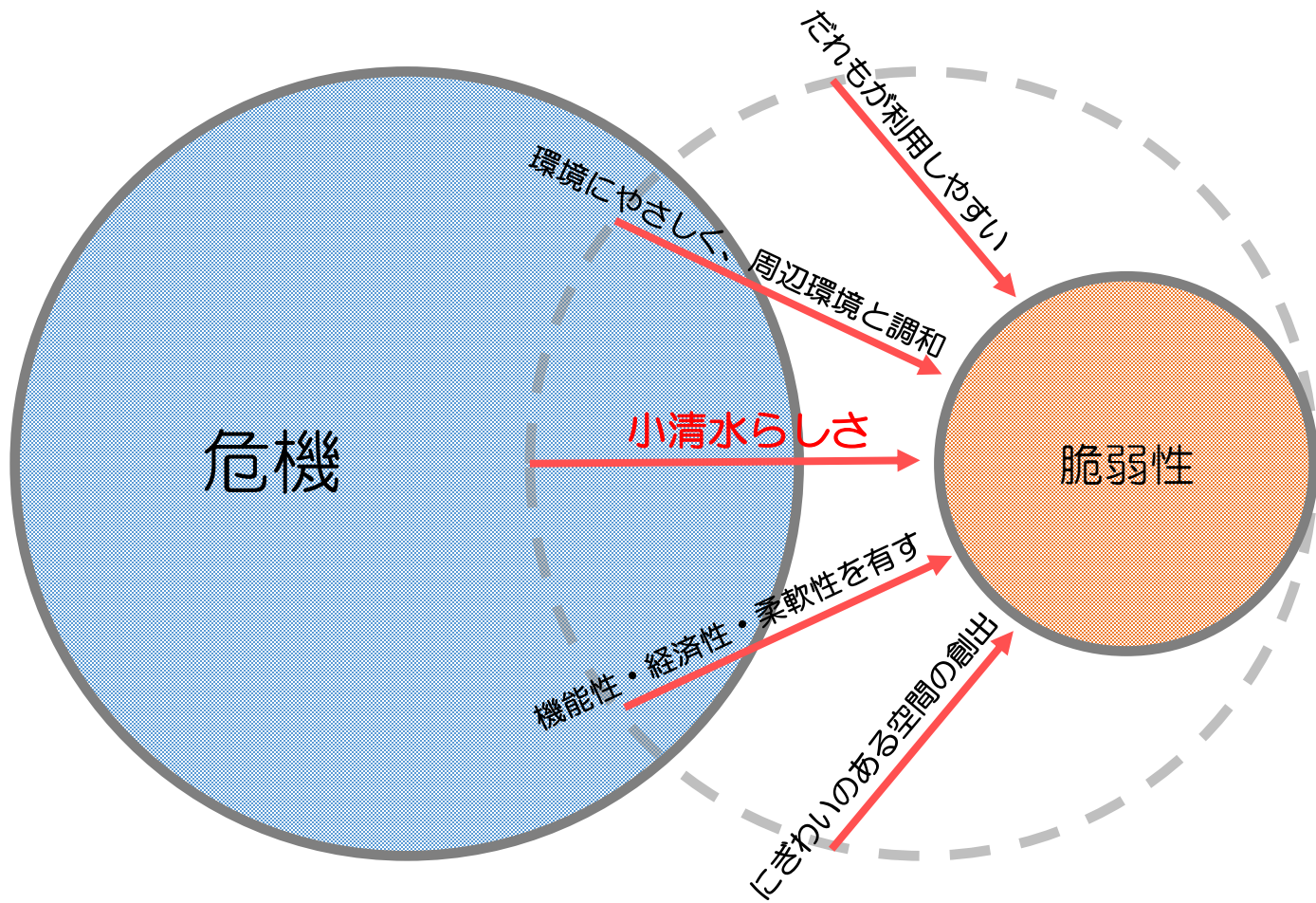
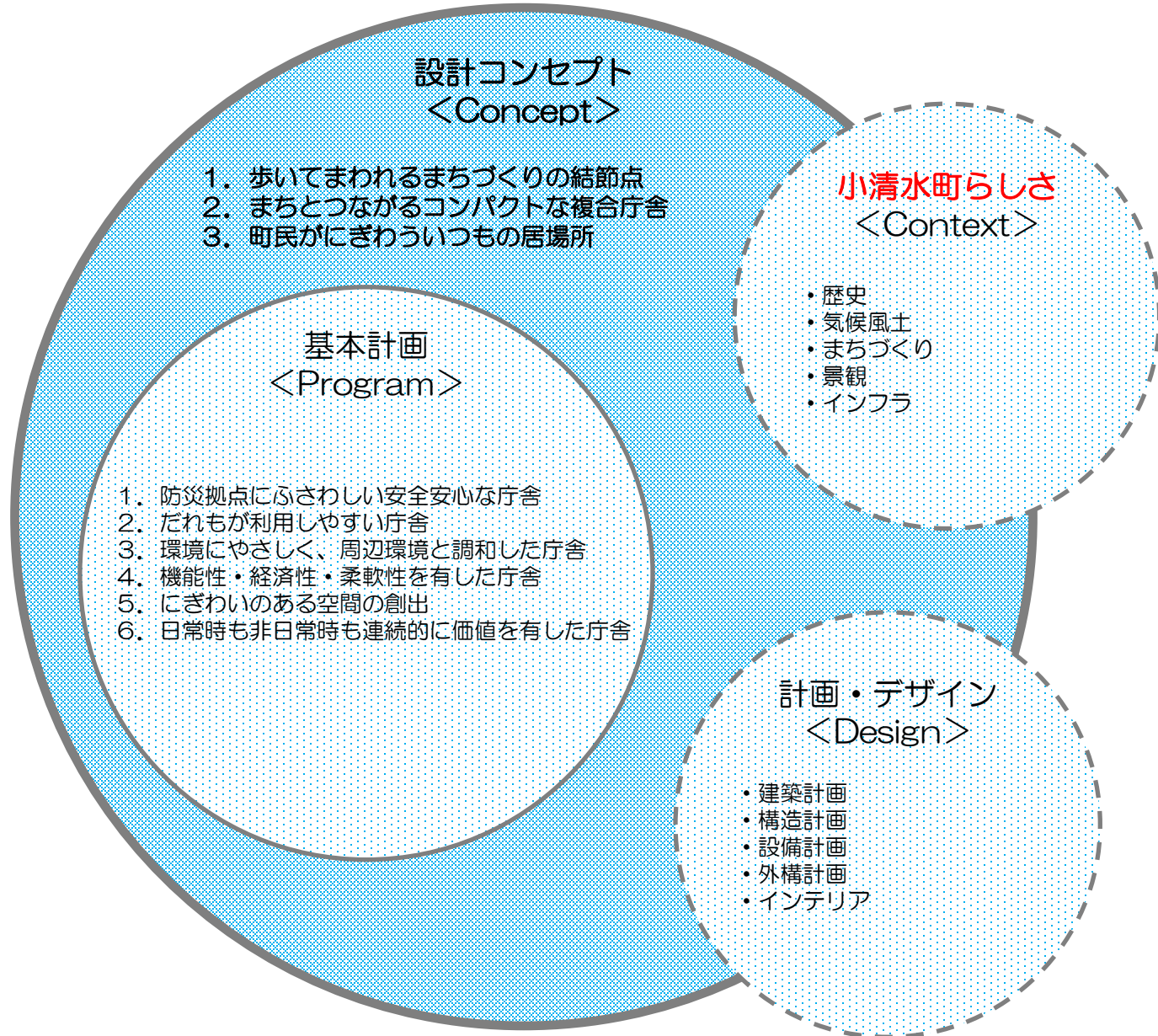
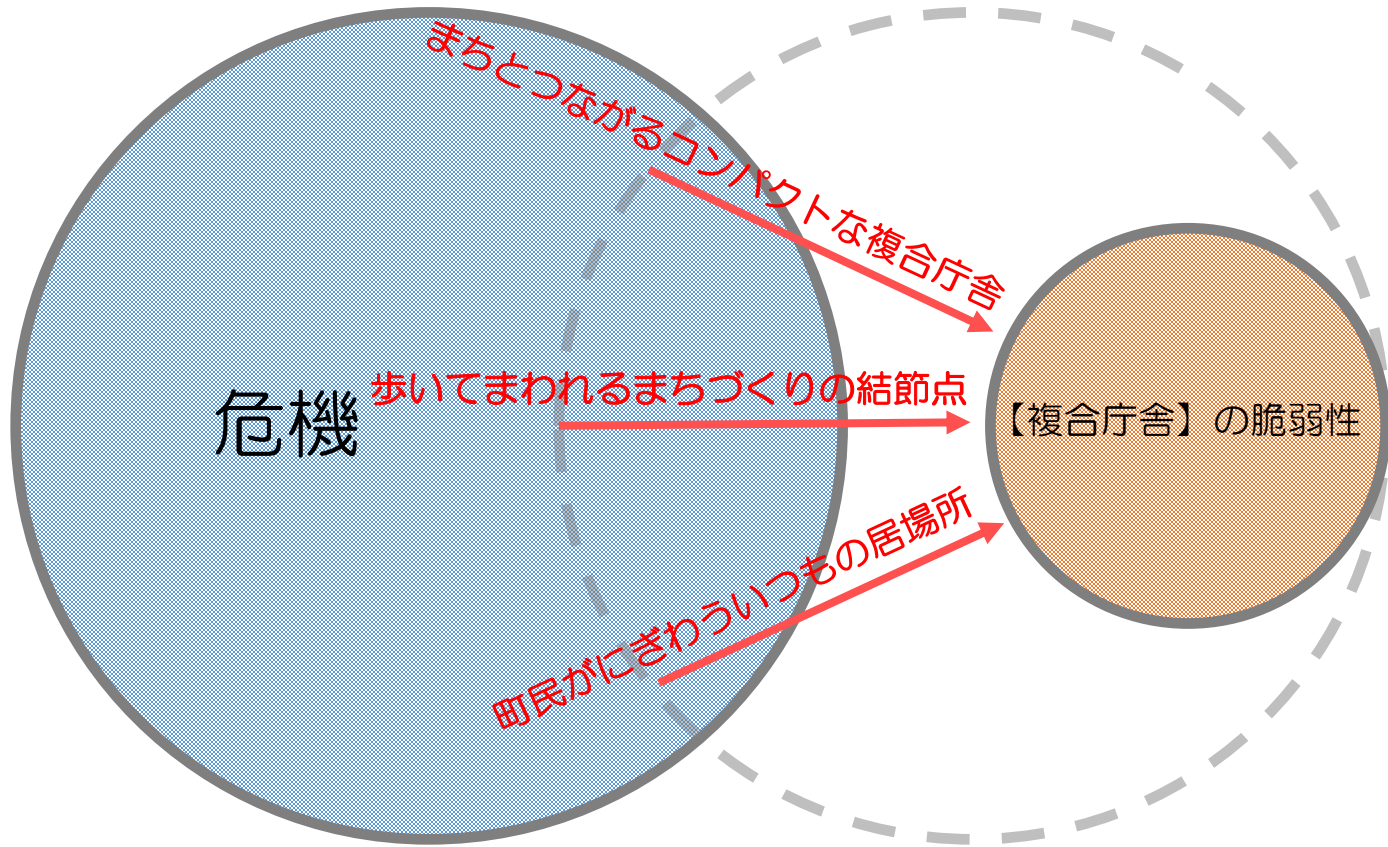


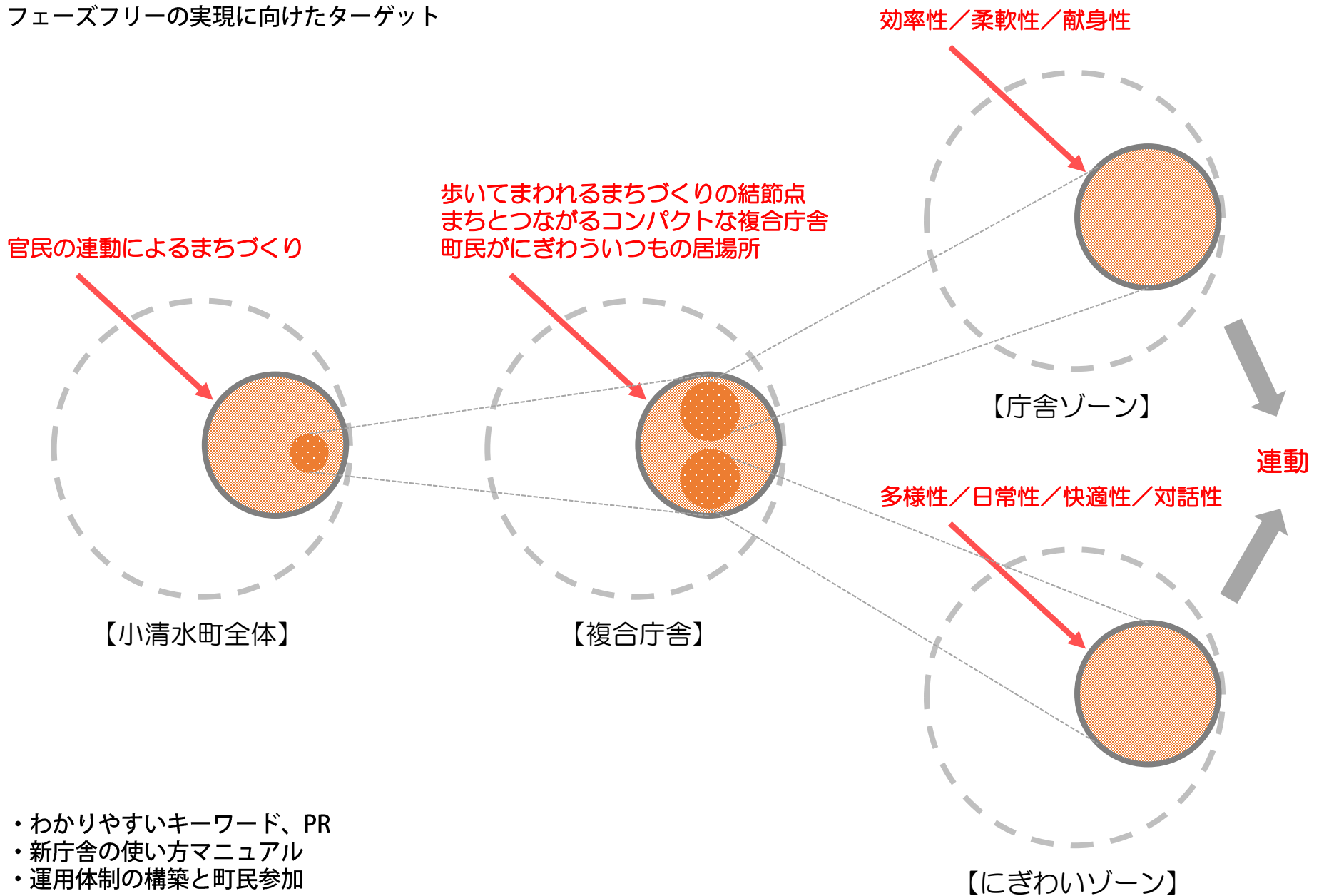
小清水町防災拠点型複合庁舎におけるフェーズフリーの方向性







# フェーズフリーの実現に向けたターゲット



大項目	中項目 (基本計画) 求められる 主な機能	小項目	フェーズフリー		災害時系列機能の整理							
			機能	スペック	日常時	非常時	察知予知 早期警報	災害発生 (抑制機能)	被害評価	災害対応	復旧復興	
(1) 防災拠点 にふさわ しい、安 全安心な 庁舎	被災後でも業 務が継続でき る性能	耐震性能		安全性の高い施設として認	災害対策本部や一時避難場		○	○	○	○		
		浸水区域外の建設		安全性の高い施設として認	災害対策本部や一時避難場		○	○	○	○		
		電源の確保 (72H以上)		日常時の電力供給	災害時の電源確保			○	○	○		
		暖の確保		日常時の暖の確保	災害時の暖の確保				○	○		
		水の確保(飲料水・生活用)		日常時の水の確保	災害時の水の確保					○		
		排水機能		日常時の衛生環境の確保	災害時の衛生環境の確保					○		
	一時的な避難 所としての機 能	避難者受け入れ	待機スペース	会議室や賑わい空間として 活用	一時避難場所					○		
			ランドマーク (視認性)	日常時のランドマーク	災害時のランドマーク					○		
			担架になる椅子など備品整備	日常備品として活用	災害に担架やベッドなどで 活用					○		
			トイレ	トイレ	非常時にも水洗トイレが利 用できる					○		
			シャワー	フィットネス利用者が使用	災害時の衛生環境の確保					○		
			簡易的な炊き出し機能	カフェとして利用	炊き出し機能					○		
			コインランドリー	賑わいの創出	災害時の洗濯環境					○		
			感染症予防	検温測定カメラ	感染症予防	感染症予防	○	○	○	○		
				感染者専用動線の確保	プライバシーに配慮した導	感染者専用動線の確保				○		
				感染者用専用個室	相談室等の個室	感染者用避難スペース				○		
				容易に換気ができる	感染症予防	感染症予防				○		
			避難導線確保	多方向にある出入口	多方向からアクセスが可能	避難経路確保		○		○		
		防災用品備蓄庫	防災用品備蓄庫		防災用品の備蓄				○			
	災害対策本部 としての機能	情報の集約・発信機能	電源の確保	会議室として利用	災害対策本部として利用					○		
			通信機能 (電話回線・イン ターネット回線)	会議室として利用	災害対策本部として利用	○		○	○	○		
			災害対策本部の設置	会議室として利用	災害対策本部として利用					○		
			車の確保	公用車	災害時パトロール車	○	○	○	○	○		
			外を確認できること	自然採光・開放感が生まれ	視認性の確保	○		○	○	○		
	セキュリティ レベル確保	職員と来庁者の区分	入退室管理 (ICカード)	入退室管理	入退室管理		○			○		
			セキュリティゾーンを分ける ための設備	夜遅くまで開庁できる	避難場所の明確化		○			○		
			防犯カメラの導入	日常時のセキュリティ対策	災害時のセキュリティ対策	○	○	○	○	○		
	(2) だれもが 利用しや すい庁舎	ユニバーサル デザイン	誰もが使いやすい設備	段差を作らない	荷物を運びやすい 利用者に配慮	避難場所を作りやすい 避難時の歩行等の安全確保		○		○	○	
				多目的トイレ	車いすやおむつ替え	車いすやおむつ替え					○	
				誰もが使いやすい備品	利用者の利便性	避難者の利便性					○	
				車イスに対応する設備	利用者の利便性	要配慮者の利便性	○			○	○	
				ベビーベッド・授乳室	利用者の利便性	要配慮者の利便性					○	
				案内表示の工夫	カラーユニバーサルへの配慮 (色弱等)	わかりやすい案内表示	避難時のわかりやすい案内 表示		○		○	○
					ピクトグラムの導入	わかりやすい案内表示	避難時のわかりやすい案内 表示		○		○	○
					点字	わかりやすい案内表示	避難時のわかりやすい案内 表示		○		○	○
		利用者に配慮 した窓口	視認性の良い窓口	わかりやすい表示 窓口の色によるゾーニング	町民サービスの向上	避難者の相談窓口		○			○	○
			ワンストップ手続きができる 窓口	執務室エリア側) 職員の動線 を確保する	職員が立ち替わり移動対応 するため、職員の導線確保	災害対応時の職員の導線確 保					○	○
				入り口から近い位置	町民サービスの向上	避難者の相談窓口					○	○
				カウンター ・利用しやすい ・会話しやすい ・来庁者の人数に柔軟に対 応できる ・プライバシーに配慮する	ハイカウンターとローカウン ター (椅子あり) の設置	町民対応が容易	避難者の相談窓口 視認性がある	○	○	○	○	○
					町民の目線に合わせられる	町民サービスの向上	避難者の相談窓口	○	○	○	○	○
				職員が出入りができる	町民対応が容易	災害時の被害状況確認が容	○	○	○	○	○	
			申請書の記入時などプライバ シーに配慮した仕切り (可動 式)	個人情報の保護	避難者の相談窓口					○	○	
			将来デジタル化で使用しなく なることを見据えた可動式の 記載台	位置の調節が可能	災害時の位置の調節が可能					○	○	
		説明時に使用するタブレット PC	町民対応が容易	災害時の情報提供や多言語 対応が用意	○				○	○		
		多言語の表示	外国人への対応	外国人避難者の相談窓口					○	○		

大項目	中項目	小項目	機能	スペック	フェーズフリー		災害時系列機能の整理				
					日常時	非常時	察知予知 早期警報	災害発生 (抑制機能)	被害評価	災害対応	復旧復興
(2) だれもが 利用しやすい 庁舎	利用者に配慮 した庁舎内の 動線	快適な移動が可能な動線	出入口と目的地のアクセスが 明解	利用者の利便性	避難が容易となる		○		○	○	
			ゆとりある通路	利用者の利便性	避難が容易となる		○				
		ゆとりある出入口	利用者の利便性	避難が容易となる		○					
		明解な平面	利用者の利便性	避難が容易となる		○	○	○			
		わかりやすいEV・階段位置	利用者の利便性	避難が容易となる		○		○			
		賑わい空間とのアクセス	賑わい空間と融合したデザイ ン	執務室と賑わい空間との ギャップを埋め入りにくさ 軽減	いつも使っている庁舎が避 難場所となり、避難しやす い				○	○	
			行き来のしやすさ	役場手続きの来庁者が賑わ い空間に立ち寄ってもらえ	いつも使っている庁舎が避 難場所となり、避難しやす				○	○	
執務機能 職員目線		機構改革などに柔軟に対応 できる	ユニバーサルレイアウト	人事異動が容易 オフィスコストの抑制 什器の固定化	災害時の配置再編成が容易 人的被害を未然に防ぐ	○	○		○	○	
		「人」「書類」によって配 置換えが可能	シンクライアントの導入	I Cカードに紐づくP C環 境がどこでも可能になる	災害時の配置再編成が容易 クラウド化でB C P対策				○	○	
		ゆとりある空間	オープンなフロア構成	背の高いキャビネットや間 仕切りを行わないため、閉 鎖感を出さない	フロアを見通せるため危機 察知しやすい	○	○	○	○	○	
			整理しやすいデスク	書類の紛失や個人情報の保 護がはかれる	人的被害を未然に防ぐ		○	○	○	○	
			作業スペース	デスクとは別にスペースを 設けることで業務効率が上 がる	災害時の班体制で使用する ことができる				○	○	
			職員同士の打ち合わせがで きるスペース						○	○	
		快適な環境（温度・湿度・ 明るさ）	温度・湿度管理が容易	事務の効率化が図れる	災害時の業務効率化					○	
			整理しやすくおしゃれなデス ク	事務の効率化が図れる	災害時の業務効率化		○		○	○	
			会議室等を併用した福利厚生 室	会議室としても併用できる ことで多機能に対応可能 (絨毯等の設置)	災害時の職員の仮眠室・救 護室					○	○
			音が響かない職場環境	事務の効率化が図れる	避難者の環境配慮					○	
			業務関連部署を近くに配置	業務の連携で事務の効率化	迅速な災害対応を実施	○	○		○	○	
		作業着等の道具の保管場所	作業着を洗えて保管できるス ペース	衛生環境への配慮	災害時の衛生面の配慮					○	○
		ロッカールーム	着替えができるスペース	業務の効率化	迅速な災害対応を実施					○	○
			長靴と短靴が収納できるロッ カー	収納場所の確保	迅速な災害対応を実施					○	○
			作業着・雨具の保管	業務の効率化	迅速な災害対応を実施					○	○
		ロッカールーム など	パウダールームの設置	清潔感の向上	災害時の体調管理					○	
		来庁者に気づける環境	一部のデスクの向きを正面に する	町民サービスの向上	避難者の相談窓口	○		○		○	
			窓口対応がメインとなる部分 はカウンターと近い位置にデ スクを設置	町民サービスの向上	避難者の相談窓口	○		○		○	
			カウンターの高さの設定 ※座った状態でも視界を遮ら ない	町民サービスの向上	避難者の相談窓口	○	○	○		○	
		書類の管理方法	入退室管理（I Cカード）	セキュリティ確保	災害時のセキュリティ確保		○			○	
			ファイリングシステム	書類の整理方法の統一化	迅速な災害対応を実施					○	
			会議システム タブレット端 末導入	ペーパーレス化	災害対策本部等での情報共 有					○	
		ICTの推進	電子決裁導入	業務の効率化、書類の削減	災害時の業務効率化					○	
			オンライン申請導入	町民の利便性の向上	感染症対策等に対応					○	
		多用途な会議室	パソコンを使った会議がで きる	会議のデジタル化・オンラ イン会議への対応	災害時の業務の効率化	○				○	
			会議用モニターあるいは可動 式スクリーンの設置	オンライン会議に対応する	災害時の会議に利用できる	○	○	○	○	○	
			壁がホワイトボード替わりに なる（災害対策本部）	会議等で使用	災害対策本部の情報収集で 使用	○	○	○	○	○	
		柔軟に配置換えができる会 議室	可動式間仕切り	人数に制限されない会議が 可能に	柔軟に避難空間を作れる					○	
		町長・副町長の在室把握	町長・副町長の在室を知らせ るシステム	在室を見える化し、業務効 率向上	災害時の在室状況を見える 化し、業務効率を向上					○	○
		利用効率の高い執務空間	空室を生まない執務空間の利	コスト低減	非常時のエネルギー抑制					○	

大項目	中項目 (基本計画) 求められる 主な機能	小項目 機能	スペック	フェーズフリー		災害時系列機能の整理					
				日常時	非常時	察知予知 早期警報	災害発生 (抑制機能)	被害評価	災害対応	復旧復興	
(2) だれもが 利用しや すい庁舎	執務機能 町民目線	わかりやすい案内表示	デジタルサイネージ	わかりやすい案内表示	避難時のわかりやすい案内表示	○	○		○	○	
			会議場所の案内	利用者の利便性	避難時のわかりやすい案内表示				○	○	
		プライバシーに配慮	個室相談室	プライバシーに配慮	感染者用避難スペース				○	○	
			個室相談室に行くまでの動線	プライバシーに配慮	感染者専用動線の確保				○	○	
		感染症対策	支払キャッシュレス化	町民サービスの向上	感染症対策				○	○	
			手続きのデジタル化（記入を最小限にする）	町民サービスの向上	感染症対策		○			○	
			開放感のある窓（換気）	自然採光・開放感が生まれ	感染症対策・異変察知	○	○	○	○	○	
		待合スペース	賑わい空間と融合した待合スペース	賑わい空間との一体感	避難者の相談待合場所	○		○		○	
		執務区画のデザイン ・圧迫感のない執務室 ・入りやすい雰囲気	賑わい空間と乖離しない執務区画のデザイン	入りやすい執務空間とし、気軽に立ち寄ってもらえる	いつも使っている庁舎が避難場所となり、避難しやすい				○	○	
		安全で十分な 広さがあり、 天候や動線に 配慮した駐車場	安全で十分な 広さがあり、 天候や動線に 配慮した駐車場	駐車場等	主要道路からの誘導案内	安全の確保、利用しやすさ	避難が容易となる		○		○
				庁舎への誘導案内	安全の確保、利用しやすさ	避難が容易となる				○	○
				車歩の分離（安全地帯）	安全の確保	避難時の安全の確保				○	
				除雪しやすいフラットな駐車	冬期間の維持が容易	被災時に迅速対応		○		○	○
				堆雪スペースの確保	イベント等にも利用できる	防災時の屋外避難場所にな				○	○
				車幅の確保	維持管理の簡素化	避難が容易となる				○	○
				庁舎入口がわかりやすい表示（視認性）	安全の確保、利用しやすさ	避難が容易となる				○	○
				障がい者等用駐車場の設置	車いす利用者等への配慮	避難時の特別車両等駐車スペース				○	○
				イベント等に考慮した多目的エリア（防災広場）	イベント等にも利用できる	防災時の屋外避難場所になる				○	○
				安全な公用車スペース	出入口が重ならない	安全の確保	避難時の安全の確保				○
	(3) 環境にやさしく、 周辺環境と調和した庁舎	環境負荷低減 策	自然エネルギーの利用	自然採光・換気	環境に配慮	避難所の消費電力を抑制	○	○	○	○	○
				雨水・融雪水の利用	環境に配慮	避難所の消費電力を抑制				○	○
			省エネルギー化	CO2削減（化石燃料から自然エネルギーへの転換）	人にやさしい室内環境	気象等の変化を察知する	○			○	○
				照明の消費電力の抑制	環境に配慮	避難所の水を補完				○	○
				人感センサー	コスト低減	避難所の消費電力を抑制				○	○
				自動点灯システム	コスト低減	避難所の消費電力を抑制				○	○
				エネルギー使用量の見える化	環境に配慮	避難所の消費電力を抑制				○	○
			エコマテリアルの使用	人にやさしい室内環境	避難所の消費電力を抑制				○	○	
ライフサイクルコストの低減		ライフサイクルコストの低減	断熱性能		環境に配慮	避難所の消費電力を抑制				○	○
			メンテナンスが容易		コスト低減	庁舎の被災場所の把握が容易			○		○
	点検・修繕が容易		点検箇所を集約する	コスト低減	庁舎の被災場所の修繕が容易			○		○	
	改修のしやすさ			コスト低減	庁舎の被災場所の修繕が容易			○		○	
周辺環境との調和	周辺環境との調和	耐久性のある仕上げ材		コスト低減	庁舎の被災場所の修繕が容易		○	○		○	
		建物 ・小清水町らしさ ・パークとの一体感 ・市街地の中心拠点としての位置づけ	華美になりすぎないシンボリックな建物	町の象徴	見つけやすい避難場所				○		
		外構整備	パーク（小公園）の整備	周辺環境との調和	見つけやすい避難場所				○	○	
		防災広場の整備	周辺環境との調和	見つけやすい避難場所				○	○		



大項目	中項目 (基本計画) 求められる 主な機能	小項目 機能	スペック	フェーズフリー		災害時系列機能の整理					
				日常時	非常時	察知予知 早期警報	災害発生 (抑制機能)	被害評価	災害対応	復旧復興	
(4) 機能性・経済性・柔軟性を有した庁舎 ※ここでいう経済性はインシナルを指す	議会機能	開かれた議会	フラットな床形状	会議など多目的に利用でき	防災会議の拠点として利用				○	○	
			机を固定しない	会議など多目的に利用でき	防災会議の拠点として利用				○	○	
			議長席や議員席などの収納スペース (可動式間仕切りで仕切る)	会議など多目的に利用できる	防災会議の拠点として利用				○	○	
			スクリーン等の設置	議会・会議などで利用できる	防災会議の拠点として利用				○	○	
			電源・インターネット回線の設置	会議など多目的に利用できる	防災会議の拠点として利用				○	○	
			カメラの導入	容易に議会を傍聴できる	防災会議を共有できる	○	○	○	○	○	
	保健センター機能	多目的に利用できる保健センター機能	個別相談が可能な空間	来庁者の相談ができる個室	救護室等で活用				○	○	
			検診対応可能な空間	上足対応できる空間、間仕切り可	避難スペース				○	○	
			検診用機材収納空間	検診時に検診室として利用	収納スペースとして利用					○	
			検診用車両の駐車空間	賑わい空間の一部として利用できる	避難スペース					○	
			検診者の動線確保	検診用バスや検診室とのアクセスが容易	避難者の動線				○	○	
			休眠する室空間を生まない	検診と賑わい空間の併用利用	コスト低減	避難スペース				○	○
	公民館機能	多用途となる空間	多用途に活動ができる	間仕切りが可能で多用途に利用できる	避難スペース				○	○	
	商工会機能	行政と商工会の連携	商工会事務所	行政と商工会の連携を密にできる	商工業者の協力を得られる。被害把握が容易				○	○	
			賑わい空間の管理運営	商工会が賑わいゾーンを運営することにより賑わいを創出できる	商工業者の協力を得られる				○	○	
	(5) にぎわいのある空間の創出	多世代・多様な健康コミュニティづくり	多世代・多様な健康コミュニティづくり機能	フィットネス	健康寿命の延伸	避難できる体づくり		○			○
				スタジオ	子どもから高齢者まで楽しめる	身近な避難場所		○			○
				トレーニングジム	健康寿命の延伸	身近な避難場所		○			○
シャワールーム				汗を流す	災害時の衛生環境の確保					○	
新しいライフスタイルの創造		洗濯労働の軽減	コインランドリー	洗濯労働の軽減	衛生環境の確保					○	
交流する憩いの場		・コミュニケーションが図れる場 ・滞在時間が長くなる場 気軽に立ち寄れる		オープンスペース	コミュニティの形成	身近な避難場所	○	○	○	○	○
				カフェ	コミュニティの形成	炊き出し機能	○	○		○	○
				活動に合わせられるサークル	コミュニティの形成	身近な避難場所	○	○		○	○
				展示ギャラリー	コミュニティの形成	身近な避難場所					○
			屋台車が近くに設置できる	自然採光・開放感が生まれ	緊急車両等の駐車場所	○				○	
			Wi-Fi (認証付き)	利用者の利便性	災害時の通信	○			○	○	
			充電サービス	滞在しやすくなる	災害時の充電場所				○	○	
		情報提供	大型映像機器	情報発信 パブリックビューイングやイベントに活用可能	災害時の情報共有				○	○	
		子どもの場	キッズスペース	利用者の利便性	避難時の子どもの利用				○	○	
			ベビーベッド・授乳室	授乳やおむつ替え	授乳やおむつ替え				○	○	
		子どもが自由に遊べる場	賑わいの創出	避難時の子どもの利用					○		
交通対策		地域交通の要所	バス待合所・タクシー乗り場	地域活性化の基盤	災害時の交通基盤				○	○	

	日常時	非常時	災害予知	災害発生	被害評価	災害対応	復旧復興
共通/全体							
多様性	可変性の高い空間により多様なニーズに合わせて空間が使われている。	レイアウト変更がしやすく、緊急時対応に柔軟に対応する。				○	○
快適性	採光を沢山とった空間により、光があふれ明るい。	空間が明るく保たれ、避難時の快適性と災害評価のしやすさが向上する。			○	○	○
日常性	廉価なサービス提供を終日行っており、誰もが日常的に利用できる。	日常メンテナンスが行き届き、設備が常に稼働状態で維持される。				○	○
対話性	役場と町民の居場所が隣接しており、気軽な対話が生まれやすい。	官民を越えた連携の下地となっている。				○	○
カフェ							
カフェ 多様性	見通しのよい開かれた空間で、みんなの活動や賑わいがよく見える。	異変を察知しやすく、災害時避難の見通しが立ちやすい。	○	○		○	○
快適性	パーソナルスペースを適度に保つ空間より、自分の時間も作れる。	避難時のパーソナルスペース維持に役立つ。					○
日常性	パンやコーヒーなどの日常的な飲食が提供されている。	災害時の備蓄および、炊き出しの提供。				○	○
対話性	セミナーや勉強会など、多様な催しが行われている。	防災学習で災害対応力を向上するほか、災害時の情報掲出が行える。	○	○			○
ミーティング 多様性	子どもの勉強など、いろんな人が使っている。	緊急避難場所の認知が多世代で高まる。				○	○
快適性	ガラス張のセミクローズなミーティングブースで会議が行われている。	緊急避難時のパーソナルスペースに転用。					○
日常性	バラバラのデザインで構成された気取らない空間が気軽な利用を促す。	復旧性の高さ。一部が壊れても、そこだけ置き換えればよい。					○
対話性	セミナーや勉強会など、多様な催しが行われている。	防災学習で災害対応力を向上するほか、災害時の情報掲出が行える。	○	○			○
ランドリー							
ランドリー 多様性	泥が詰まらないハイパワーな設備により誰もが使える。	被災時の衛生維持に多様な場面で対応できる。				○	○
快適性	カフェと連続した空間構成により、広く場所を使える。	大きな避難スペースが確保できる。				○	○
日常性	洗濯と乾燥を24時間提供。	夜間の灯りが緊急避難場所の目印になる。安心感を醸成。		○			
対話性	待ち時間をゆっくり過ごせる空間が井戸端会議の場に。	コミュニティを形成し、情報交換と助け合いの関係性の構築。	○	○		○	○
フィットネス							
ボルダリング 多様性	子どもから大人まで幅広い世代が体力向上にいそんでいる。	緊急時の避難体力の向上、要支援の低減。		○		○	○
快適性	事故がないように、安全維持のためのマットが敷かれている。	緊急避難時のマットとして転用。				○	○
日常性	定期的なホールドの交換により長く通って楽しんでいる。	コミュニティが気づきと助け合いを促す。	○	○		○	○
対話性	ボルダリングにより、アドバイスをを行う関係性が構築されている。	緊急時の助け合いを促進。	○	○		○	○
ホットスタジオ 多様性	ホットプログラムに限らず多様なプログラムが提供されている。	マットなどの設備が災害時に転用される。				○	○
快適性	クッション性のある床材と気密性の高い快適な空間になっている。	温湿度が保たれた快適な環境を維持。				○	○
日常性	オンラインの映像レッスンで多様なプログラムを提供。定期利用を促進。	緊急時の避難体力の向上、要支援の低減。助け合いの関係を醸成。	○	○		○	○
対話性	オンラインプログラムで、遠隔地とコミュニケーションを行っている。	避難時のコミュニケーションツールに転用。					○
VRスタジオ 多様性	身体負荷が少なく誰でも気軽にできるバイクプログラムが提供されている。	通電しなくても利用可能。エコノミー症候群の改善。				○	○
快適性	カーテンで区切られたクローズ空間でVRプログラムが行われている。	クローズ空間をパーソナルスペースに利用。				○	○
日常性	オンラインの映像レッスンで多様なプログラムを提供。定期利用を促進。	緊急時の避難体力の向上、要支援の低減。助け合いの関係を醸成。	○	○		○	○
対話性	オンラインプログラムで、遠隔地とコミュニケーションを行っている。	避難時のコミュニケーションツールに転用。					○
ジム 多様性	ジムの活動がパブリックからも見える、開かれた印象を与えている。	災害時のジムとパブリック空間の一体的利用。				○	○
快適性	光のさす屋外が見渡せる大きく開かれた窓が心地よい。	災害時の異変察知。緊急時の避難ルートの確保。	○	○			
日常性	更衣、ストレッチ、運動、シャワーのすべてが提供されている。	更衣やシャワーなどの生活必須行為を災害時に支援。				○	○
対話性	ジムでコミュニティが形成されている。	災害時の助け合い、互助の精神の涵養。	○	○		○	○